

# 事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	無	電話	042(769)8270
担当部課名	土木部	下水道管理	課	施設
事務事業名	都市下水路等維持補修費(環境)		事業コード	32620

1 総合計画における位置づけ

政策名	第2章	質の高い都市基盤の整備を進めます	事業開始年度
基本施策名	第6節	下水道の整備と管理	~63 年度
施策名	第2施策	雨水対策の推進	

2 実施根拠及び関連法令等

雨水調整池管理要綱
-----------

3 事業概要

(1) 事業の目的		(2) 対象(誰、何)	
雨水調整池施設の点検、調査を計画的に行い、異常を速やかに発見し処理する。計画的、予防的な維持補修を行い、施設の機能を確保し、その使用期間の延命を図る。このことにより、市民が快適な環境の中で生活を送る事が出来る。		市管理調整池91箇所のうち北部地区管理エリア分	
		対象数	58箇所
(3) 平成13年度事業の内容		(4) 総合計画・実施計画における概要	
都市下水路等維持補修費 12,257,889円 雨水調整池等施設修繕 9,709,389円		なし	
		(5) 個別計画の概要	
		計画名	
		計画年次	年度~ 年度

4 評価指標

指標名			
指標式			
指標設定の意図			

5 目標と実績

[金額単位：千円]

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度	
	実績	実績	実績	目標	目標	
指標			a	b		
指標			c	d		
指標			e	f		
事業費	決算(予算)額	29,020	17,609	12,258	12,441	6,822
	人員・時間数	0.6人	0.4人	0.4人	0.4人	0.4人
	人件費	5,052	3,368	3,368	3,368	3,368
	その他経費					
	合計	34,072	20,977	15,626	15,809	10,190
特定財源						

6 個別評価

(1)達成度…目標をどれだけ達成したか		
評価 A ▼	A : 達成している ( 100%)	= 、 、 の平均値 =
	B : 一部達成していない(100%> 80%)	
	C : 達成していない (80%> )	
$\frac{a}{b} \times 100 =$	$\frac{c}{d} \times 100 =$	$\frac{e}{f} \times 100 =$
理由 :	予定通り目標の達成が図られた。	

(2)必要性…時代変化に適応した事業内容か		
評価 A ▼	A : 適応している	理由 : 雨水調整池の施設の欠陥は、市民生活に支障をきたすと共に、二次災害発生原因となる場合がある為早急に補修、改築の措置を施す必要がある。
	B : 一部適応していない	
	C : 適応していない	

(3)経済性・効率性…費用対効果は妥当か		
評価 A ▼	A : 妥当である	理由 : 施設の現状機能を回復させる維持補修を行うことにより、施設(耐用年数)の延命を図ることができ、経費の節約につながる。
	B : 一部妥当でない	
	C : 妥当でない	

(4)事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か		
評価 A ▼	A : 代替の可能性ない	理由 : 雨水調整池管理要綱により調整池の維持補修は、下水道管理者が行うこととされていることから、市が実施することが適当である。
	B : 代替の可能性低い	
	C : 代替の可能性高い	

(5)市民満足度…対象市民の満足は得られているか		
評価 A ▼	A : 満足できる	理由 : 適切な維持補修を行うことで、適正な機能の確保が図られ、快適な生活を支えることが出来る。
	B : 一部満足できない	
	C : 満足できない	

(6)有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か		
評価 A ▼	A : 有効である	理由 : 適切な維持補修を行うことで、施設の延命化が図れるとともに、市民の快適な生活環境の確保が出来る。
	B : 一部有効である	
	C : 有効でない	

<p>評価バランスチャート</p>	<p>成果向上の余地</p> <input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	<p>説明 :</p> 各施設毎にその機能維持を図るため、専門業者による定期的な保守点検に努め、適正な維持補修を行っている。
	<p>コスト改善余地</p> <input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	<p>説明 :</p> 管理施設が増加する中で経費も必然的に増加せざるを得ない状況である。

7 総合評価

評価	AA ▼	他自治体の類似事業との比較	
今後の進め方		説明	雨水調整池施設を定期的に、計画的に点検調査を行い、異常個所については速やかに対処する。さらに、適正な維持補修をすることで、施設の機能が確保され、延命化が図れることとなり、その結果、市民が快適な環境の中で、生活を送ることが出来る。
<input checked="" type="checkbox"/>	継続		
<input type="checkbox"/>	見直し		
<input type="checkbox"/>	廃止		
<input type="checkbox"/>	完了		

8 二次評価における変更点

--